

屋久島町立 金岳小・金岳中学校

金岳だより

平成三十年 七月 十三日 発行

校長 吉田 康孝

四月の入学、進級から約四か月が過ぎ、一学期の終業式を迎えようとしています。その間、子供たちは、新しい学校、新しい学級、新しい学習内容など、それぞれの立場で新学期を迎え、一生懸命頑張りました。きつと、子供たちの頑張りの陰には、保護者・里親・地域の皆様方のお力添えあつてこそと心から感謝しております。

さて、いよいよ子供たちにとって楽しみな夏休みが始まります。夏休みを前に、終業式の日には、担任からそれぞれの子供たちに通知表が手渡されます。どうぞ一学期におけるお子様の学習状況や心身の成長の記録として参考にしていただければと思います。現在の自分自身を知ることが、成長の第一歩となります。何ができていないのか、今後の成長へと、ぜひつなげていただければ幸いです。

そして、長い夏休みをどう過ごすかが、二学期以降の成長を大きく左右します。特に中学三年生は進路選択を含め、重要な夏休みを過ごすことになるかと思えます。力を蓄え選択の幅をぜひ広げてほしいと願っています。最低でも、担任（小学校）・各教科担当教諭（中学校）から出される課題を中心に学習に取り組み、さらに自主的に一学期の復習や、二学期の予習などを毎日計画的に行い、実力を身に付けましょう。

一日は短い。しかし、毎日の積み重ねは大きな成果を生みます。人生に一度しかないそれぞれの学年での貴重な夏休みです。終業式の節目を契機に一日一日を大切に、将来の夢実現に向け、自分なりの努力と工夫を実行してほしいと思います。

【夏休みの八つの約束】

（充実した夏休みを送るために）
一 早寝・早起き・朝ごはん・・・規則正しい生活を送ることです。涼しい朝のうちに、学習や運動など計画的に取り組みま

よう。
二 進んでお手伝い・・・お手伝いをする事で、家族への感謝、段取りや工夫することの大切さに気付くことができます。進んでお手伝いをしましょう。

三 計画を立てて実行・・・四十四日間を一週間毎に区切って計画を立てて実行します。（小学校一・二年生はお家の方と相談しながら計画を立てましょう。）

四 継続的な運動・・・ラジオ体操やランニング、水泳など地道な毎日の取り組みで体力が養われます。二学期の島民合同大運動会に向け、強たくまいし心と体にします。（水分補給を必ず行いましょう。）
（大切な命を守るために）

一 水の事故を防ぎましょう。

海や川、ため池や用水路での事故に十分気を付けましょう。（子供だけでは、絶対危険な場所には行かないように、大人の人が声をかけてください。）

二 交通事故に気を付けましょう。

自転車の正しい乗り方・飛び出し注意・左右前後の安全確認等を必ず守ってください。帰省先や旅行地などでの交通事故には、特に注意しましょう。

三 熱中症を予防しましょう。

こまめに水分を補給することが大切です。（外で遊ぶときには、帽子をかぶるように声をかけてください。）

四 不審者に気を付けましょう。

知らない人の誘いに注意しましょう。一人では絶対遊ばない、遊ばせないようにすることが大切です。「いかのおすし」を守りましょう。

子供たちにとって楽しく安全で有意義な夏休みになることを期待しております。

宿泊体験学習

職場体験学習

六月四日（月）から七日（木）までの三泊四日の日程で、屋久島環境文化センターで宿泊体験学習と、屋久島本島の一日職場体験学習を実施しました。宿泊体験学習では、自然に親しみながら集団生活の在り方や公衆道徳を、また職場体験学習では働くことの意義への理解を深めるとともに、職業観や勤労観を育てることを目的に、中学生が取り組みました。

六月四日（月）

一日目は、出発式後、小学生の見送りを受けながら学校を出発し、一路屋久島環境文化センターへ移動しました。昼食後、開校式、オリエンテーションを実施しました。その後キャンプサイトに移動し、野外炊飯を行いました。係分担当した仕事を、一人一人が責任をもって手際よく行なった結果、予定よりも早く夕食タイムとなりました。生徒みんなで協力して作ったカレーはとてもおいしく、会話もはずみしました。夜はナイトハイクを実施しました。五感を研ぎ澄まして、星や蛍等の観賞、また暗闇から聞こえてくる色々な鳴き声の聞きわけなど、屋久島ならではの自然の豊かさを身をもって体験することができました。

六月五日（火）

二日目は雨天のため、白谷雲水峡登山の計画を変更し、紀元杉と屋久杉ランドの見学を実施しました。屋久杉について、現在では伐採が難しいこと、倒木の活用を行っているなど、始めて知ることがたくさんありました。午後からは環境文化センターで、屋久杉を使ってキーホルダーを制作しました。一人一人がオリジナルのデザインをもとに木片を選択し制作しました。出来上がった世界に一つしかないキーホルダーを手に、とても満足した様子でした。夜は天文教室で星座について学習し、その後屋久島出前授業で扱うエビについて名前などの事前学習を行いました。

六月六日（水）

三日目は、たなか屋、屋久島石油、屋久島グリーンホテル、しいばの四か所の事業所の御協力のもと、一日職場体験を実施しました。接客や清掃、レジ打ち、パン作りなど、各職場ならではの体験をすることができました。体験終了時には、それぞれの職場の方々から生徒の実習態度にお褒めのお言葉をたくさんいただきました。今回は一日だけでしたが、初めて経験する職場での体験を通し、緊張の中にも自己の職業に対する意識をおおいに高める貴重な学習となりました。

六月七日（木）

最終日は、午前中宿泊学習や職場体験学習の振り返りとまとめをしました。その後閉講式を行い、宮之浦に移動し口永良部島へ帰島しました。天候の関係で予定を変更した活動もありましたが、宿泊学習や職場体験学習ならではの様々な貴重な学習をすることができ、充実した四日間となりました。

水難事故防止運動強調期間

七月二十一日（土）～八月三十一日（金）

夏休み期間中に家族で海を利用する機会も増えると思いますが、遊泳は必ず認められている場所で、保護者同伴が原則です。保護者自身が、常に水難事故に対する危機意識をもち、事故防止に努めていただくようお願いいたします。

チャレンジかごしま

「長縄エイトマン」挑戦中！



【朝の体力づくり風景】

地震・津波避難訓練



六月十一日(月)に、地震・津波を想定した避難訓練を実施しました。まず地震時の初期対応と、その後金峯神社に実際に避難して、津波時の避難道を全員で確認しました。児童生徒は、最近よく耳にする自然災害のニュースの影響もあり、緊張感をもって真剣に訓練に取り組んでいました。

またその後起こった大阪府北部地震災害を教訓に、登下校中に地震が起こったときの対応や、ブロック塀等の危険か所についても、全校朝会等で再度確認しました。今日の多発する様々な自然災害に対して、訓練だけでなく日頃から意識して備えていきたいと思えます。

屋久島出前授業

口永良部島のエビについて



六月十四日(木)十五日(金)の二日間にわたり、屋久島環境文化センターより講師をお迎えして、口永良部島のエビについて学習しました。

初日は、中学生に、二日目は小学生に授業をしていただきました。エビの名前や種類、エビの体について学習した後、学校周辺の側溝や湧水池周辺に出かけ、実際にエビを捕獲しました。

教室に捕獲したエビを持ち帰り、まず捕獲場所ごとにエビの種類分けを行ない、続いて水の流れる速さなどの環境の違いで、生息するエビが異なること等を学習しました。捕獲した中から、数匹のエビは、学習したことを生かして小学五・六年教室で飼育し、毎日観察しています。

最後に二日間に渡り、授業を実施してくださいました屋久島環境文化センター職員の方々に
お礼申し上げます。



日の本おどり

金岳小二年 寺田 梨音

わたしは、休みの日にこうみんかんで日の本おどりのれんしゅうをしています。くちえらぶにつたわる、女の人だけがおどれるおどりです。まい年七月に、金みねじん社のほうのうさいでおどります。

いつもれんしゅうは、小学生と中学生、おかあさんや先生たち十五人でやっています。足のむきをみんなでそろえることがむずかしいです。だから、うまく合わせられたらうれしくなります。

また、わたしはせんすの日の丸が見えるように、気をつけながらおどります。うまくおどれたら、みんなからほめられます。そんなときは、もっとうまくなりたいと思います。

七月十四日にあるほうのうさいにむけて、れんしゅうをがんばりたいです。

七月六日付南日本新聞

「若い目」掲載

学校保健安全委員会

六月十三日(水)に学校保健安全委員会を開催しました。本年度の保健安全指導年間計画や保健室経営方針、定期健康診断の結果等について報告がなされました。本年度の金岳小中学校全児童生徒によるう歯保有総本数が昨年度と比較して減少しました。なかなか治療の難しい島ならではの事情もありますが、昨年度同様本年度も治療率一〇〇%が達成できるように、夏季休暇等を利用して、しっかりと治療が完了するようお願いします。またフッ化物洗口についても協議し、う歯予防について意見交換をすることができました。最後に今年度学校保健安全委員会では、最近の児童生徒の学習する姿勢の悪さから、「姿勢」について様々な観点から学習を深めていくことを確認しました。

海開き・学校水泳



六月十五日(金)に海開きを行い、学校水泳が始まりました。児童生徒たちにとつて、待ちに待った水泳の季節です。

当日はあいにくの曇り空でしたが、まず学校水泳の安全を祈願し、その後全員でゆっくりと海へ入りました。本年度の山海留学生の中には、海で泳ぐことが初体験の児童生徒もいましたが、海水の冷たさに馴れると、すぐに子供たち歓声が上がりました。

本年度は、本村港工事のため、校内遠泳大会は中止となりましたが、美浦、西の浜海岸を活用し、一人一人の泳力向上を目標に、バタ足等の基礎練習や平泳ぎ、泳力をつける練習等全五回の学校水泳を実施します。

児童生徒たちは、本年度もきれいな海岸で学校水泳を行うことができました。改めて清掃に御協力くださった皆様にお礼申し上げます。

合同会食



七月五日(木)に、第一回目の合同会食を実施しました。日頃から給食で大変お世話になっていている技師の増永さん、関口さん、毎日給食を運搬してくださる川東さん、また健康診断等でお世話になっている看護士の河野さんの四名の方々に、小学生が作成した招待状を差し上げて実施しました。

当日は、児童生徒会の環境保体部が中心となり、進行や献立の紹介等を行いました。会食では、野菜を全て手でカットしていることや、調理で気を付けていることなど、貴重なお話をうかがうことができました。また給食室改築に伴い、九月から約二か月間給食が実施されないこともあり、給食のおいしさや健康を考えた栄養バランスの良さについて特にありがたく感じることでした。

最後に、児童生徒からの感謝の言葉を記した心温まるメッセージカードを、一人一人にお渡しして、合同会食を終えました。

学校関係者評価委員会



七月六日(金)に第一回学校関係者評価委員会を開催しました。この会は年3回開催され、本年度は八名の保護者や地域の方々から評価委員をお願いし、快くお引き受けいただきました。

篠突く雨の中、評価委員による評価や学校評価をもとに、子供たちの成長を一心に願う思い溢れる議論が約二時間半にわたって展開されました。それぞれの立場からいただいた貴重な御意見や御助言に對しまして、真摯に向き合い、今後さらなる学校教育の充実に向け取り組んでまいりたいと思えます。

最後に、お忙しい中夜遅くまで熱心に協議してくださいました評価委員の皆様には、改めて感謝申し上げます。

七月後半から九月前半の主な行事予定

七月	七月十四日(木)	土曜授業・金峯神社奉納祭
	七月十五日(金)	CPTA海洋研修会準備
	七月十六日(土)	海の日 CPTA海洋研修会
	七月二十日(金)	終業式・大掃除・児童生徒総会
	七月二十一日(土)	夏季休業日(八月三十一日)
	七月三十一日(火)	島民合同運動会打合せ
八月	八月一日(水)	出校日
	八月二日(火)	司書補来校
	八月二十一日(火)	出校日
	八月二十二日(水)	島民合同避難訓練
九月	九月一日(土)	P.T.A奉仕作業
	九月三日(月)	始業式・大掃除
	九月四日(火)	避難訓練
	九月六日(木)	学級P.T.A(小)